

民間リポーターが焼津の魅力を発信！

〜焼津まちかどリポーターのみなさん〜

議員が直接話を聞いて市民の本音に迫る「市民インタビュー」。

今回は、焼津まちかどリポーター（通称、「まちリポ」として活動をしている、yuko（ゆうこ）さん、ほだかさん、あきのさん）にお話を伺いました。

まちリポをはじめたきっかけは？

焼津まちかどリポーターとは？
10代から60代まで幅広い層の20人以上が参加し、市HP、市公式SNSなどに多数の記事や写真を掲載しています。令和2年度から活動を開始し、今年度で5期目を迎えます。「人」を中心としたリアルな焼津の暮らしを取材した記事や写真などで、市内外に「焼津の魅力」を発信しています。



リポーター yuko（ゆうこ）さん

yukoさん 出身は藤枝ですが、焼津寄りの場所に住んでいたのですが、焼津には昔からなじみがありました。今は静岡岡に住んでいます。以前に焼津の公式LINEから「まちリポ」の存在を知りました。

取材関係の仕事をしていたので、それを活かしながら、新しいこと

ができるかなという気持ちで始めました。2か月に1回ぐらい市役所で研修があるので、ちゃんと勉強する機会もあり良かったと思います。取材先の方も、市外に1回出て戻ってきた方や、市外から引越してきた方、外国籍の方など、そういう方たちの目を通した焼津の良さを聞くことができ、私自身も共感する部分があります。



リポーター ほだかさん

ほだかさん 私は元焼津市地域おこし協力隊のぎんちゃん（鈴木銀次郎さん）に誘われて始めました。

記事を書く、というのは初めての経験ですが、やってみたら意外と面白かったです。上手な写真の撮り方などいろいろな取材のコツを、市の研修で教えてもらい活動しています。ぎんちゃんに誘われるまで「まちリポ」の存在を知らなかったのですが、記事掲載後にいろいろな方から声を掛けられ、「まちリポ」の記事を見ている方が多いと感じました。



リポーター あきのさん

あきのさん 会社の広報の仕事で記事を書くようになり、お誘いをいただいたのがきっかけで始めました。最初は1年間だけ、と思っ

てやっていたましたが、今年で4年目となり、楽しみながらやっています。活動をする理由としては、市と繋がりを持ちたいという気持ちが強いです。個人的に発信することはいくらでもできるけれど、市と連携することで、より記事に信ぴょう性を求められるため、記事作成に係る本気度も変わってくると思うので、せっかく活動するのなら、市を通していきたいという思いがあります。



市主催の研修会の様子（写真中央：あきのさん）

焼津の魅力は？

Yukoさん 取材先の方に聞いたりすると、皆さんの人柄の温かさや、海の近さ、温暖で気候にも恵まれ、住みやすい環境が魅力、と言われる方が多いです。

ほだかさん 取材先の方の人柄が面白く楽しんでいます。人懐っこいというか、そういうところに魅力を感じます。記事を通じて、焼津の方の雰囲気を伝え出来たら、と思います。



「まちリポ」の皆さんと 川島議員(左)、四之宮議員(右)

あきのさん 活動する中で、「まちリポ」さんがこれだけたくさんいるのが魅力だと思います。ボランティアは誰でもできることではないので、それを有志でやってくれている、焼津への愛が深い人が多いところが、「焼津の魅力」だと感じます。焼津は観光資源が色々であり、特に水産業などでは、従来からあるものを観光資源にしようという動きがあるのも魅力です。

行政や市議会に期待することは？

Yukoさん 私は市外の出身なので、取材先の方から焼津のことについて聞かれてもうまく答えられないことがあり、市外の方でも焼津に対して共通したイメージみたいなものをもてたら良いのかなと思います。

ほだかさん 私、焼津市や地域のまちづくり協議会に参加しています。そういった活動を通じ、市や議会が考えるまちづくりなどを耳にする機会が増えました。しかし、参加していなかったら知らなかったことが多いと思っています。市民

に対してもっと情報の発信・提供をいただけるよう期待します。

あきのさん 市に対して、「まちリポ」を通して興味をもつようになりましたが、私も含め、今の若い子たちは市に興味が無い、選挙にも行かないというのが一番の問題です。今日のインタビュもそうですが、イベントで議員さんと話す機会があり、議員さんってこんなに気軽に話せるんだ、と思いました。そういったことをきっかけに若い人たちが市や市議会に対して興味を持っていけば良いな、と思います。

令和6年度

焼津まちかどリポーターの
新規参加者を募集します！

【募集期間・応募方法】

5月1日(水)～31日(金)
市ホームページ内 応募フォームにて受け付けします。
詳細は二次元コード
からご覧下さい。

